

ぶん く た 文の 組み立て こそあど (さす ことば)

4年生

なまえ _____

しるしの ことばがさしている ことを、文の 中から □の 数だけ 書きぬきましょう。

※ 「、」と ことばの 間の あきは 数えない

- ① あね まいあさ いぬ さん ぼ
姉は 毎朝 犬と 散歩を している。 それが 姉の 楽しみだ。

11字

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- ② おとうと まえ は かあ い
弟は ねる 前に 歯を みがく。母に そう 言われたからだ。

9字

--	--	--	--	--	--	--	--	--

- ③ としょかん ほん か
図書館で 本を 借りた。 これで 今月は 五さつ 目だ。

9字

--	--	--	--	--	--	--	--	--

- ④ とも てんこう
友だちが 転校する。 それを 聞いて、ぼくは とても おどろいた。

8字

--	--	--	--	--	--	--	--

- ⑤ きょうしつ せんせい
ぼくたちは 教室を そうじした。先生は それを ほめて くれた。

8字

--	--	--	--	--	--	--	--

